

都市公園活用推進事業費

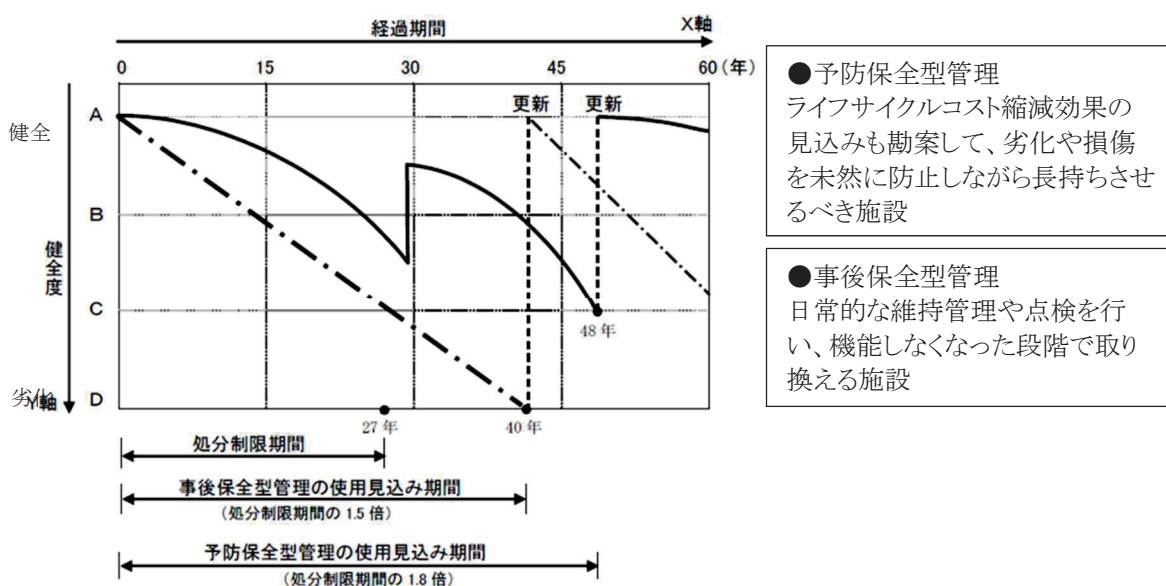
～都市公園長寿命化対策～

誰もが安全で安心して利用できる公園施設の提供(公園施設の長寿命化)
子供の遊び場や防災拠点等、多様なニーズに対応可能な公園施設の整備

1 事業概要

都市公園では、県民に安全・安心に利用していただくために、老朽化が進行している施設の計画的な修繕・更新が必要となっている。

そのため、「山形県都市公園長寿命化計画」を作成・更新し、これに基づき、計画的に施設の修繕・更新の長寿命化対策を実施していく。



2 事業内容

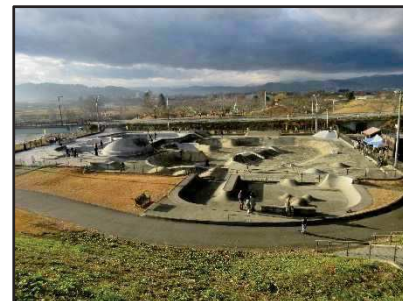
令和4年度においては、総合運動公園サブアリーナ床更新、弓張平公園キャンプ場電源設備更新、最上川ふるさと総合公園スケートパーク更新など、8公園で修繕・更新を実施する。



総合運動公園
サブアリーナ床更新



弓張平公園
キャンプ場電源設備更新



最上川ふるさと総合公園
スケートパーク更新

県土整備部都市計画課
(都市公園担当)
TEL023-630-3130

河川維持修繕費 (うち地域密着型・河川維持管理モデル事業)

1. 事業概要

「河川の維持管理の効率化」と「県内の小規模建設事業者の経営改善」の二つの課題の解決につなげるため、除草や河床整正等の河川維持業務について、地域に精通した地元の小規模建設事業者が大型機械を活用して計画的に取り組むことができるよう、令和3、4年度の2か年継続して委託するもの。

令和4年度は維持管理の効率化及び小規模事業者の経営改善について効果検証に着手する。

2. 事業内容

【県内4箇所】

- 河川の維持管理の効率化

県が貸与する大型機械の活用による維持管理の効率化や流下能力対策の効果が継続する維持管理手法の検討

- 県内の小規模建設事業者の経営改善

2か年を継続して計画的に業務に取り組むことによる小規模建設事業者の経営改善効果の検証

▼大型機械を活用した作業状況の例



山形市 作業状況



鮭川村 作業状況



高島町 作業状況



鶴岡市 作業状況

草刈り装置を取り付けたバックホウによる堤防除草作業



ブルドーザによる河床整正作業例
(川底を均し、流下能力の維持を図る)

県土整備部

河川課 河川管理担当 TEL 023-630-2619

建設企画課 建設業振興担当 TEL 023-630-2658

やまがたの家 需要創出事業費

～県内大工・工務店が工事する住宅リフォーム・住宅新築を支援～

1 目的

県内住宅産業を下支えするため、県内大工・工務店が工事する住宅リフォーム及び住宅新築に対する支援を継続して実施する。

2 事業内容

(1) 住宅リフォーム支援

支援対象工事を含む住宅リフォームについて、県と市町村が協調して補助金を交付

支援対象工事	上限額
耐震改修	80万円 (県1/4・市町村1/4・国1/2)
①新・生活様式対応 ②減災・部分補強 ③寒さ対策・断熱化 ④バリアフリー化 ⑤克雪化 ⑥県産木材使用	24万円 (県1/2・市町村1/2)

【新・生活様式対応の例】
宅配ボックスの設置、テレワークスペースの設置



【減災・部分補強の例】
壁に構造用合板を設置、防災ベッドの設置



【寒さ対策・断熱化の例】
外壁に断熱材を設置



【バリアフリー化の例】
廊下に手すり設置



【克雪化の例】
屋根に融雪設備を設置



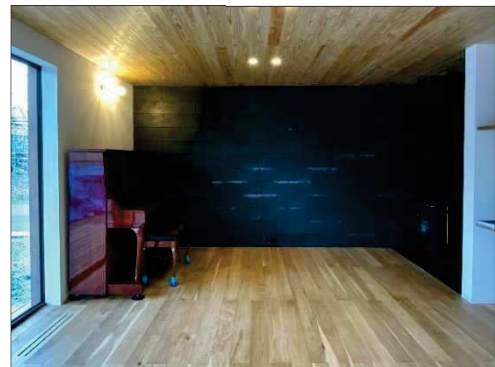
(2) 住宅新築支援

県産木材を使用した質の高い住宅を新築する場合、住宅ローンの利子の一部を県が10年間負担

住宅タイプ	要件	利子補給最大額
やまがた健康住宅型	やまがた健康住宅認証、県産木材使用 (50%以上)	約70万円 利子補給率 0.5%
県産木材多用型	県産木材使用 (100%以上)	



【やまがた健康住宅】



【県産木材を一定割合使用】

建築住宅課 住まいづくり支援担当
TEL 023-630-2649

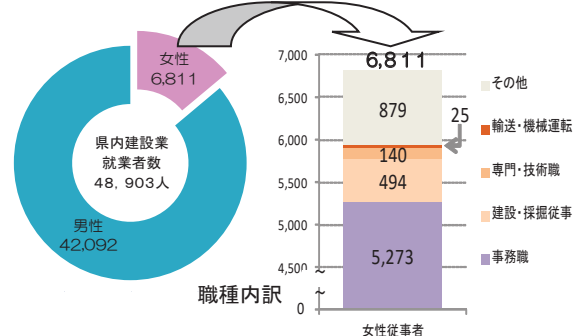
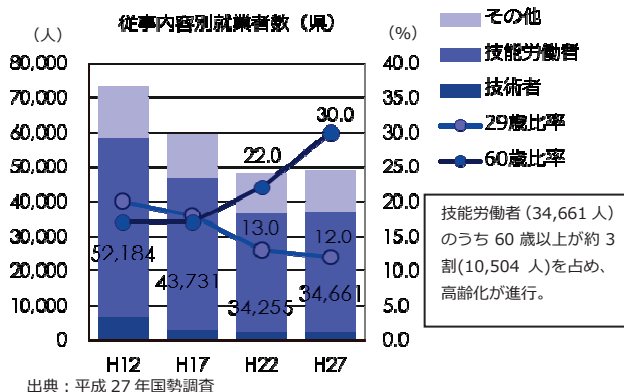
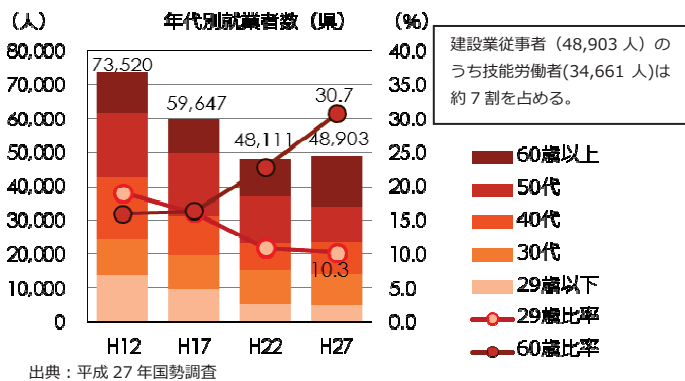
建設産業の振興対策

人材確保・育成の取組に対する支援

建設業人材確保・育成緊急対策事業費

1 事業概要

建設業従事者の高齢化、担い手不足が課題となっている現状において、建設現場で直接施工を担う技能労働者の確保・育成や女性技術者の入職促進の事業を行っていく。



将来の建設業を担う、多様な人材の確保・育成が重要

2 事業内容

① 建設業技能労働者確保・育成支援事業

建設業における技能労働者等の確保・育成に向けた専門工事組合等の取組に対して支援する。

② 女性進出促進事業

建設業での女性の活躍を推進するため、建設業に関心を持つ高等学校女子生徒等が女性技術者の働く県内の現場を見学する「けんせつ女子ツアー」を開催する。

建設業界のイメージアップ

社会資本整備理解促進事業費

1 事業概要

県内小中学生を対象として、未来の山形の姿や、河川の安全利用、土砂災害の防止をテーマにした絵画コンクールを実施する。

2 事業内容

県土未来部門、河川部門、土砂災害防止部門の3部門で実施する。このうち県土未来部門では、未来の山形の姿（道路や空港、道の駅など）をイメージして絵に描いてもらうことで県土インフラに対する興味とともに、郷土愛の醸成、建設業のイメージアップを図る。



やまがたの木造住宅建設担い手育成事業費

1 事業概要

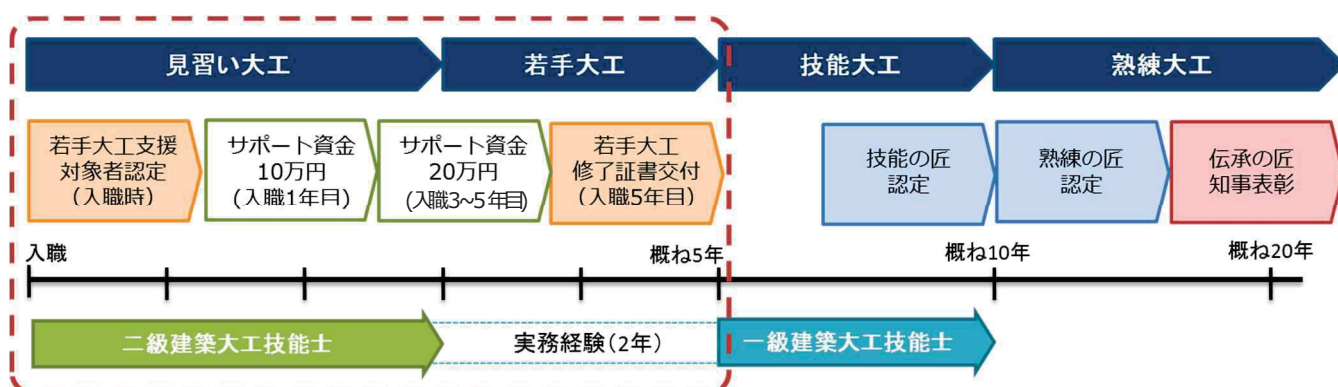
県内住宅関連産業の活性化と大工技能者の育成のため、次の取組みを行う。

- (1) 若手大工技能習得サポート資金の交付
- (2) 大工の魅力を伝えるセミナーの開催支援（未来の匠育成事業）
- (3) 木造建築「技能の匠」「熟練の匠」認定
- (4) 木造住宅建築担い手育成者の表彰（木造建築伝承の匠）
- (5) 住宅情報総合サイト「タテッカーナ」による住宅関連情報発信

2 事業内容

(1) 若手大工技能習得サポート事業

- ・新規入職から概ね5年間で「若手大工育成支援プログラム」とし、大工を育成
- ・新規入職者を支援対象に認定し、資格取得や技能習得を条件として資金を直接交付
- ・プログラム修了時に、技能習得の状況を確認し修了証書を交付



(2) 山形の家づくり「未来の匠」育成事業

若者に大工職の魅力を伝えるためのセミナー開催支援（高校生対象）

(3) 木造建築「技能の匠」「熟練の匠」認定

高い技術と経験を有する大工技能者を認定

(4) 木造建築「伝承の匠」知事表彰

木造住宅建築にすぐれた技能、経験を有し、後継者を育成した大工技能者を表彰

(5) 住宅建築情報交流事業

住宅情報総合サイト「タテッカーナ」により以下の情報を発信

- ・国、県、市町村が行う支援策情報
- ・住宅建築の伝統技術や職人紹介
- ・住宅建築の実例紹介（新築・リフォーム）

建築住宅課 建築行政担当
TEL 023-630-2651